

山口県下関市の取組について

(参考) 事業イメージ等

若者や女性が魅力を感じる職場づくりに向けた意識啓発や企業支援のほか、地域を牽引する地元企業と金融機関・下関市役所の共有・連携による好取組事例を創出し、地域内への展開サイクルを構築

地域の課題 本市の社会動態推移として、近年1千人超の転出超過が続いており、令和6年においては15歳から39歳の若者の転出者数が転出者数全体の約7割を占める。市民実感調査における転出希望者の転出理由として、「働く場所」と回答した割合が最も高く、若者や女性の働き方・働きがいに焦点を当てた官民連携の取組が必要。

数値目標・KPI 自分らしく働ける職場づくりに向けた取組を連鎖的に波及展開し、「若者・女性が働きがいを感じ、活躍できる地域」としての浸透を図り、市内の就職・定着意欲の向上による転出者数の抑制を目指す。



主な取組内容

コアメンバー【地元企業・金融機関・下関市役所】

【勉強会】 取組状況や課題を共有し、更なる推進に向けた取組をテーマ化し、各参画企業において実践

【報告会】 既存取組のブラッシュアップや新たな取組を発表

取組の好事例創出

市内企業

意識啓発

取組支援

【セミナー開催】

アンコンシャス・バイアスへの理解や「えるぼし」・「くるみん」等の制度の周知

・若者との意見交換会
・好事例等の情報提供
・有識者等の派遣や認定制度の取得に向けた支援等

《連鎖的波及サイクル》

STEP1

取組テーマ

各企業ごとの
取組検討

STEP2

実践

各企業での
実践

STEP3

事例の発表

報告会による
好事例紹介

STEP4

参画企業拡大

情報発信・
参画企業募集

スケジュール・予算

令和7年度：関係機関と事前調整

令和8年度：コアメンバーによる協議体創設

(勉強会や報告会を実施)

意識啓発に向けた企業向けセミナー開催

意見交換会等の取組推進に向けた企業支援

事業実施期間(予定)：令和8年度～令和10年度